



## 後期前半終了!成長を感じました!

後期前半が無事終了しました。後期前半は、修学旅行、集団宿泊教室、見学旅行など様々な行事がありました。また、学力向上のため基礎基本の時間を設け、学習にも力を入れました。集中して問題に取り組み、繰り返し学習することにより、学習が定着していくのを感じた子どもたちがたくさんいたようです。11月を人権月間とし、各学年の発達段階に応じて、人権に関する学習も行い、自分の言動を振り返る機会も持つこともできました。さらに、ゲストティーチャーの方もたくさんお招きし、充実した教育活動を行うことができたと感じています。来校された方々からは、話の聞き方や態度をほめていただくことが多く、うれしく思ったところです。

さて、1月8日（水）からは、後期後半が始まります。毎年1月からの3か月は非常に速く過ぎ去っていく感じがします。6年生は卒業に向けて、1年生から5年生までは進級に向けて、それぞれ目標を立て、取り組んでほしいと思います。学校全体で取り組んでいる「あいさつ・あんぜん」についても引き続き頑張っていきたいと思います。年末年始をご家族でゆっくり過ごされ、年明けに元気な姿で会えるのを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。

## 国際交流派遣事業「菊陽町のことを紹介しよう」!

12月20日（金）に、国際交流派遣事業を活用し、熊本県国際・くまモン局国際課から国際交流員のスペンサーさんをゲストティーチャーとしてお招きし、外国語の授業を行いました。ニュージーランド出身のスペンサーさんに、菊陽町のことを紹介するために、子どもたちは準備を進めてきました。菊陽町のおすすめの場所やそこでできることを事前に調べ、プレゼンテーションを作成し、今までに学んだ英語を使って説明をしました。ドキドキしながらも英語を使って説明したことが、スペンサーさんや周りの友だちに伝わったようで、子どもたちはとても嬉しそうでした。菊陽町のことを調べる活動を通して、自分たちの住む地域の良さを再確認することができました。また、教科書で学んだ英語を相手に伝えるために活用することで、子どもたちはより一層、英語を学ぶことへの意欲が高まりました。



## 4年生 松永さんに学ぶ 人権集会!

12月20日（金）の3・4時間目に部落解放同盟菊陽支部長の松永峯生さんをお迎えし、4年生が『松永さんに学ぶ人権集会』を行いました。松永さんは、「菊陽町で差別をなくす活動をしています。」とお話しされ、子どもたちが事前にお渡ししていた質問にたくさん答えてくださいました。そして、さまざまな差別をなくすために、「周りの人に相談すること」「勇気を出すこと」「なかまをつくり、みんなでおかしいことはおかしいということ」などを教えてくださいました。子どもたちは、これまでの自分をしっかり振り返り、考えたことを発表しました。11月の人権月間から継続して学び、学びを深めることができました。